



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社前田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6281 URL http://www.maesei.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩入 正章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 高木 文雄 (TEL) (026) 292-2225
 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,980	12.7	108	—	116	—	91	—
25年3月期第1四半期	5,306	1.1	△33	—	△29	—	△43	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 135百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △246百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	5.67	—
25年3月期第1四半期	△2.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	22,388	5,070	22.6
25年3月期	22,296	5,030	22.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,070百万円 25年3月期 5,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,400	19.8	240	362.5	230	475.7	180	—	11.21
通期	26,000	2.8	720	11.2	670	5.8	480	△13.5	29.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	16,100,000株	25年3月期	16,100,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	37,314株	25年3月期	36,911株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	16,062,916株	25年3月期1Q	16,064,379株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新政権発足に伴う経済・金融政策などの影響から、円安・株価上昇が進み、景気は緩やかな回復の兆しがみられました。しかしながら、原油価格の高止まりや欧州諸国における財政危機の長期化など先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である建設業界は、受注は増加したものの建設資材価格や労務費高騰の影響を受け、厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループは中期3ヶ年経営計画の初年度である当第1四半期連結累計期間において、顧客志向に基づくマーケティング、サービスへの取り組みにより、ビジネスモデルの変革とコアビジネス強化を推進し、マーケットシェアの向上に取り組んでまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比12.7%増加の5,980百万円余、損益につきましては、連結営業利益108百万円余(前年同期は損失33百万円余)、連結経常利益116百万円余(前年同期は損失29百万円余)、連結四半期純利益91百万円余(前年同期は損失43百万円余)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比6.6%増加の3,997百万円余となりました。

建設機械関連商品は、四次排ガス規制前の駆け込み需要により建設機械の新車需要が伸長し、前年同期比7.2%増加の2,011百万円余、建設機械関連レンタルは、貸与資産を増強したことから、同8.0%増加の841百万円余となりました。また、建設機械関連サービスは、同4.7%増加の1,144百万円余となりました。

産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比34.5%増加の1,483百万円余となりました。

産業機械関連製品は、主力自社商品である「かにクレーン」の販売が前年同期並となったものの、「クローラクレーン」の販売が四次排ガス規制前の駆け込み需要により前年同期比153.8%増加したことから、全体では同51.7%増加の806百万円余となりました。また、産業機械関連商品は前年同期比3.4%減少の147百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、前年同期比18.0%増加の234百万円余となりました。また、産業機械関連その他は、前年同期比34.1%増加の294百万円余となりました。

介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、マーケットシェアの向上に取り組んだことにより、前年同期比6.5%増加の270百万円余となりました。

その他

その他の事業の売上高は、前年同期比13.9%増加の228百万円余となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ140百万円余増加し11,058百万円余となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が876百万円余減少したものの、現金及び預金が580百万円余、たな卸資産が354百万円余増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ47百万円余減少し11,330百万円余となりました。これは主に、保有株式の市場価格上昇により投資有価証券が70百万円余増加したものの、有形固定資産が122百万円余減少したことによるものであります。

これにより、資産合計は、前連結会計年度末に比べ92百万円余増加し22,388百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ59百万円余減少し12,595百万円余となりました。これは主に、未払費用等のその他が319百万円余増加したものの、買掛金が303百万円余、賞与引当金が134百万円余減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ113百万円余増加し4,722百万円余となりました。これは主に、長期借入金が75百万円余減少したものの、長期未払金等のその他が178百万円余増加したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ53百万円余増加し17,318百万円余となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ39百万円余増加し5,070百万円余となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が44百万円余増加したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は22.6%(前連結会計年度末は22.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の動向等を踏まえ、平成25年5月14日に公表した第2四半期(累計)の業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,161,493	2,742,311
受取手形及び売掛金	5,833,513	4,956,618
たな卸資産	2,287,955	2,642,058
未収入金	687,115	757,701
繰延税金資産	8,773	4,931
その他	48,225	56,416
貸倒引当金	△108,958	△101,671
流動資産合計	10,918,116	11,058,365
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産		
貸与資産	11,288,474	11,505,910
減価償却累計額	△7,382,714	△7,610,109
貸与資産(純額)	3,905,760	3,895,801
建物及び構築物		
建物及び構築物	7,658,135	7,654,169
減価償却累計額	△5,604,442	△5,631,208
建物及び構築物(純額)	2,053,693	2,022,961
機械装置及び運搬具		
機械装置及び運搬具	1,925,740	1,906,681
減価償却累計額	△1,574,884	△1,575,588
機械装置及び運搬具(純額)	350,855	331,092
土地		
土地	2,755,337	2,734,041
リース資産		
リース資産	987,109	799,631
減価償却累計額	△599,312	△457,483
リース資産(純額)	387,796	342,148
その他		
その他	630,368	637,127
減価償却累計額	△562,952	△564,516
その他(純額)	67,415	72,610
有形固定資産合計	9,520,859	9,398,655
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	9,729	12,246
その他	287	280
無形固定資産合計	51,164	53,674
投資その他の資産		
投資有価証券	1,674,294	1,745,167
その他	218,024	219,769
貸倒引当金	△86,222	△86,789
投資その他の資産合計	1,806,096	1,878,147
固定資産合計	11,378,120	11,330,478
資産合計	22,296,237	22,388,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,067,041	5,763,563
短期借入金	4,937,092	5,134,820
リース債務	181,223	118,347
未払法人税等	73,960	13,635
役員賞与引当金	15,000	—
賞与引当金	271,430	136,575
その他	1,109,662	1,428,804
流動負債合計	12,655,410	12,595,746
固定負債		
長期借入金	875,000	800,000
リース債務	239,282	241,011
繰延税金負債	339,436	363,961
退職給付引当金	2,404,500	2,387,357
その他	751,647	930,547
固定負債合計	4,609,866	4,722,878
負債合計	17,265,277	17,318,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	1,148,612	1,143,372
自己株式	△11,323	△11,434
株主資本合計	4,397,288	4,391,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	633,671	678,280
その他の包括利益累計額合計	633,671	678,280
純資産合計	5,030,959	5,070,218
負債純資産合計	22,296,237	22,388,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,306,627	5,980,169
売上原価	4,349,559	4,884,941
売上総利益	957,067	1,095,227
販売費及び一般管理費	990,386	986,648
営業利益又は営業損失(△)	△33,318	108,578
営業外収益		
受取利息	1,546	1,996
受取配当金	17,894	19,736
為替差益	—	4,339
不動産賃貸料	2,462	3,352
その他	11,464	7,154
営業外収益合計	33,368	36,579
営業外費用		
支払利息	19,501	20,157
為替差損	4,002	—
手形売却損	2,114	3,658
その他	3,546	5,106
営業外費用合計	29,165	28,923
経常利益又は経常損失(△)	△29,116	116,234
特別損失		
固定資産売却損	—	2,894
固定資産除却損	2,641	392
減損損失	864	1,001
投資有価証券評価損	2,539	—
特別損失合計	6,046	4,288
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△35,162	111,946
法人税、住民税及び事業税	8,789	14,593
法人税等調整額	△42	6,214
法人税等合計	8,747	20,808
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△43,910	91,138
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,910	91,138

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△43,910	91,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202,750	44,609
その他の包括利益合計	△202,750	44,609
四半期包括利益	△246,661	135,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△246,661	135,748
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,748,381	1,103,487	254,304	5,106,172	200,454	5,306,627	—	5,306,627
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,430	52,739	—	63,170	79,055	142,225	△142,225	—
計	3,758,811	1,156,226	254,304	5,169,342	279,510	5,448,853	△142,225	5,306,627
セグメント利益又は 損失(△)	145,134	△53,174	17,225	109,184	△11,141	98,043	△131,361	△33,318

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△131,361千円には、連結消去に伴う調整額△3,185千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△128,176千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	864	864

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,997,127	1,483,725	270,947	5,751,800	228,368	5,980,169	—	5,980,169
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,413	45,844	460	53,718	71,055	124,773	△124,773	—
計	4,004,541	1,529,570	271,407	5,805,519	299,423	6,104,943	△124,773	5,980,169
セグメント利益又は 損失(△)	222,656	12,819	32,248	267,724	△12,986	254,737	△146,158	108,578

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△146,158千円には、連結消去に伴う調整額△11,721千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△134,436千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	1,001	1,001